

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	情報工学実験第三		
英文授業科目名	Information Engineering Laboratory III		
開講年度	2006年度	開講年次	4年次
開講学期	7学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	4
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	J全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>主題：卒業研究のために配属された研究室内で実験を行なう。 これは卒業研究を円滑に行なうことができるための訓練であり、卒業研究の具体的なテーマを絞り込んでいくための予備的な研究も兼ねている。</p> <p>達成目標：卒業研究を行なうために必要な知識・技術を十分に身に付けることを目標とする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。

<b>【教科書等】</b>
指導教官の指定に従う。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
研究室ごとに異なるので、指導教官の指示に従うこと。

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

9月末に提出する実験第三レポートやプレゼンテーションの内容によって評価される。  
評価基準は各教官に依る。

### 【オフィスアワー：授業相談】

指導教官の方針に依る。

### 【学生へのメッセージ】

自分に課されたテーマを深く理解し解決の糸口をつかむためには、まずは研究室によく馴染むことが大切である。入りびたるつもりで臨むこと。7学期は就職活動や大学院受験などで忙殺されることも多いので、時間の配分をよく考えて取り組むように。

なお実験第三レポートの提出と近い時期に、実験第三の研究発表会が行なわれる。

### 【その他】